

令和元年度第1回長野市歴史的風致維持向上協議会会議記録（概要）

日時 令和元年7月26日（木）

午後3時～5時

場所 第一庁舎7階 第2委員会室

出席委員 10名

牛山委員、北村委員、土本委員、梅干野委員、宮下委員、香山委員、古畑委員、小林（司）委員（代理出席）、羽片委員、竹内委員

（5名欠席 赤羽委員、小林（玲）委員、清水委員、徳武委員、林委員）

1 開 会

定足数の確認

2 会長挨拶

北村会長

3 新任委員の委嘱及び紹介

4 諮問

長野市歴史的風致維持向上計画の平成31年度進行管理・評価及び計画の変更について

5 協議事項

(1) 令和元年度の長野市歴史的風致維持向上計画事業について

・説 明	事務局：資料1により、令和元年度の長野市歴史的風致維持向上計画事業について説明。
・意 見	松代地区に関し、様々な事業を実施していただき感謝申し上げます。「MK25 日本文化体験プログラム開発事業」について、インバウンドを推進する中で大変楽しみなプログラムだが、真田家において実際に行われていた、歴史的裏付けがある事柄を体験できるプログラムの開発をお願いしたい。
・回 答	本プログラムは「多様化」が重要なポイントである。当時の上級武士から庶民に至る様々な体験を取り込むよう、御意見に沿ったプログラムの開発に努める。
・意 見	鬼無里ふるさと資料館に展示している祭り屋台の修復計画があると聞いているが、この屋台は毎年使われている貴重なものなので、修復に当たっては文化財課等の協力をお願いすると同時に、修復を含めたPRをお願いする。
・回 答	昨年度「コーディネーター派遣事業」で、専門家を派遣して屋台を見ていただき、地元でも修復に向けた準備をしていると聞いている。来年度以降、歴史的風致維持向上計画に屋台修理事業を載せたいと思う。その際は御協力をいただきたい。

(2) 長野市歴史的風致維持向上計画の進行管理・評価の実施について

・説明	事務局：資料2-1、2-2、2-3により、長野市歴史的風致維持向上計画の進行管理・評価の実施について説明。
・意見	13Pの「住民評価・協議会意見シート」に関し、多くの計画事業が蓄積しているので、次の段階では地区の価値を高めるためにどのような事業が必要かを住民と共に考えていく必要があるが、住民との意見交換、ヒアリングが非常に重要な機会になる。ぜひ効果的に実施してもらいたい。また、そこで出された住民意見を次回の協議会に紹介してもらい、振り返りができれば良い。
・回答	住民評価のヒアリングは、住民の意見をいただく大切な機会と捉え、その方法についてもよく検討した上で10月から11月の間に実施する。次回協議会で説明する予定。

(3) 歴史的風致活用国際観光支援事業について

・説明	事務局：資料3により、歴史的風致活用国際観光支援事業について説明。
・意見	「日本文化体験プログラム開発事業（松代地域）」は、大変楽しみな事業であるが、まだ住民自身が外国人の受け入れに慣れていないので、住民の理解も併せて進めていく必要があるし、おもてなしの研修等も必要だと思う。体験プログラムはボランティアによるところが大きく、ボランティアの高齢化も進んでいるので、若い人も含めて効果的に実施できるように養成なども十分に時間をかけて行ってもらいたい。
・質問 意見	歴史的風致活用国際観光支援事業には、善光寺と戸隠の多言語化に関する事業が抜けているが、それらのホームページはどこにあり、どこが担っているのかわからない。既に多言語化がされているという理解で良いか。これらは重要な地区のため、どこかで情報発信をする必要があるし、その先に多言語化がある。検討をお願いします。
・回答	これらの地区における多言語化は十分ではないと思う。本事業について庁内で情報提供をしたが、4事業以外は要望が出されなかった。多言語化については観光庁が積極的に進めており、本市は申請をして今年度実施するまでに至った。
・質問 意見	資料3の「2 整備計画」について、「歴史的風致維持向上計画との関連性」の下から2行目「鬼無里神社の祭礼と町屋にみる歴史的風致」の記述中「町屋」は間違いで、「屋台」が正しいのではないか。いずれにしろ、鬼無里中学校入り口バス停先の交差点両脇に良い町屋が残っているため、歴史的風致維持向上の検討をお願いします。 また、「3 事業概要」の「藩校体験プログラム開発事業」中の記述で、「槍術」の「槍」が間違っている。
・回答	鬼無里神社の祭礼で行われる屋台の巡行ルートの一部の背景にこの町屋がある。祭礼だけではなく、屋台巡行の舞台である町屋を含めて歴史的風致として位置付けたかったため、歴史的風致維持向上計画に「町屋」という表現を使っている。

事務連絡

- ・本会議の公表及び今後の協議会開催予定について
本会議の概要書を委員宛に送付しホームページで公表すること及び計画の進捗評価及び
計画変更について審議をいただくため令和2年2月頃に次回協議会を開催する予定。

6 閉 会

文化財課 小柳課長